

そうか市議会 だより

2018
Feb.

No.
226

ギカイを伝える広報紙



其日漸早加と云宿に
たどり着きにけり

CONTENTS

特集

市議会の疑問
市民に聞きました!!2～3P

市議会発！草加のことを伝えたい 「一般質問」4～6P

広報委員が突撃！市職員インタビュー8P

表紙の題字を書ってくれた草加っ子8P

松尾芭蕉が「おくのほそ道」の一節に「その日やうやう草加という宿にたどり着きにけり」と、最初に記した地名が草加です。

「草加松原」は芭蕉の「おくのほそ道」の時代の雰囲気を伝える風致景観の一つとして、平成26年3月に国の名勝に指定されました。

題 字 栄中学校3年 北澤 璃子様

表紙写真 「雪景色」 撮影者：矢嶋 勲様

ま る ご と 市 議 会

草加市議会

市議会の疑問

市民に 聞きました



「市議会って何をしているの?」「議会って何?」
このような市民の皆様をよくお聞きします。
そこで、今回の特集は議会広報委員会の委員が、
市民の皆様インタビュー!
皆様から多く寄せられた疑問にお答えします!!
この特集で、皆様に少しでも市議会のことを知っ
てもらえれば幸いです!



40代女性

市議会には、どういう役割があるの?

市議会の役割は、市民の皆様意見を市政運営に十分反映し、よりよい市政を実現することです。

市政運営について市民全員で話し合うことは難しいため、選挙を通じて市民の代表者として「市議会議員」と「市長」を選び、お互いに独立し、対等の立場から協力して、より良い市政の実現に努めています。

議会はいつ行われているの?

草加市議会の「定例会」は、条例で年4回と定められており、原則として、毎年2月、6月、9月、12月に招集されます。
このほか、特別に議会を開かなければならない事情ができた時に「臨時会」を開催しています。
開催場所は、市役所第二庁舎の4階にある議場です。



各定例会情報
はこちら!



50代男性



10代女性

市長と市議会はどういう関係?

市長は市の仕事をとり行う責任者です。

一方、議員は市の仕事をチェックしたり、市長から出された議案などに対し賛否を決めることで、市の方針を決定したりします。

このように、お互いがけん制しあうことで、市の運営が適正なものになるよう期待されています。

政務活動費は何に使っているの?

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されます。

具体的には、研修会を開催するための「研修費」や市政について住民に報告するための「広報費」、地方行政について調査研究するための「調査研究費」などがあります。



草加市議会では、政務活動費の支出状況等を公開しています。



70代男性

市議会 history



〈約50年間、議会が行われた旧議場〉



〈庁舎建替えのため、仮議場にて議会を開催〉

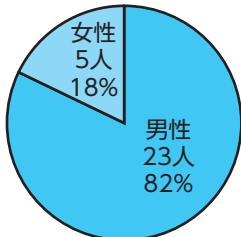
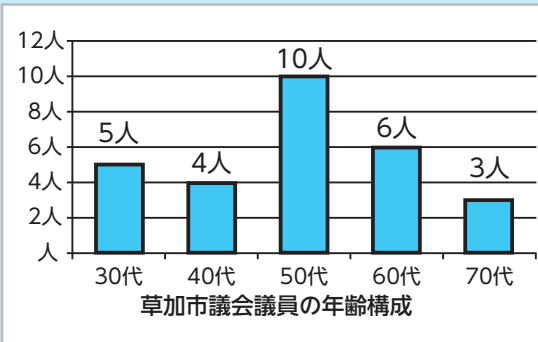
平成33年度に
新議場が完成予定！
ただいま議会改革
特別委員会にて
検討中！



60代女性

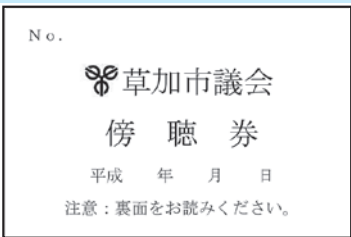
議員の平均年齢と男女比は？

現在、議員は28人で、
50代が一番多く、
平均年齢は55歳です。
ちなみに、最年少は30歳で、
最年長は79歳です。
男女比は、男性が23人で
82%、女性が5人で18%です。



議会を実際に見る場合、予約は必要？

議会の傍聴に予約は必要ありません。
ただし、傍聴席数の関係上、先着順となっております。
傍聴をご希望の方は、市役所第二庁舎4階にある議会事務局で
傍聴券の交付を受けてから傍聴席にお入りください。
なお、傍聴券の交付には、住所・氏名等の記入も必要ありません。



30代女性



30代男性

いくつか委員会の名前を耳にしますが、 こういった内容を議論しているの？

草加市議会には、常設の委員会として4つの常任委員会と議会運営委員会があります。
また、2月定例会では一般会計予算を審査するための予算特別委員会を、
9月定例会では一般会計決算を審査するための決算特別委員会を設置しています。
そのほか必要に応じ特別委員会を設置し、市政に関する様々なことを審査・調査します。

常 任 委 員 会

総務文教委員会

防災・広報・公共施設
税務・文化観光・スポーツ
教育などに関すること



福祉子ども委員会

子育て・高齢者・保険年金
健康増進・障がい児者
市立病院などに関すること



建設環境委員会

環境・ごみ・交通・防犯
まちづくり・道路
河川・上下水道
公園などに関すること



議会広報委員会

議会広報紙
議会ホームページに
関すること

議会運営委員会

議会運営に関すること



市議会発！草加のことを伝えたい ～一般質問～



草加新政 吉岡 健 議員

問 谷塚西部地域の公園整備の考え方は。

答 地域の協力を得て、前向きに取り組みたい。

問 谷塚西部地域の公園の現状及び特性は。

答 谷塚西部地域の都市公園面積は1.36ha、市民一人当たり0.52㎡と市平均を下回っている。特に遊馬町・新里町・両新田西町が少ない。地域の特性として市全体の生産緑地面積の3割以上が地域内にある。

問 今後の谷塚西部地域の公園整備の考え方は。

答 「身近に利用できる公園・広場などの必要性が高いエリア」として草加市みどりの基本計画で「身近な公園等整備推進エリア」を2カ所設定しており、生産緑地の活用を中心とした公園整備を進めたい。また、将来的な土地活用等の意向を把握するため、農地に関する調査結果を注視し、地域の皆様から協力を得て、実現に向けて前向きに取り組みたい。



草加新政 中野 修 議員

問 綾瀬川（金明町・長栄町）の遊歩道の整備は。

答 関係部局と調整し、検討する。

問 遊歩道の路面の整備とフットライトの修理及び改修ができないのか。

答 経年劣化等により一部に凸凹や亀裂があり、水溜り等が発生している。路面状況を把握し適宜修繕するとともに、全面的な改修を行う場合には、関係部局と調整し、整備手法・時期を検討する。

問 現在、国道4号線の橋の下を通行できるが、安全確保ができていないので、通行どめにできないか。

答 遊歩道に並走する市道に誘導する整備を計画しており、綾瀬川の遊歩道から国道4号下の市道を経由して東西の通行ができるようになる。歩行者の安全性を考慮し、橋の下を通行しないよう防護柵の設置もあわせて検討していく。



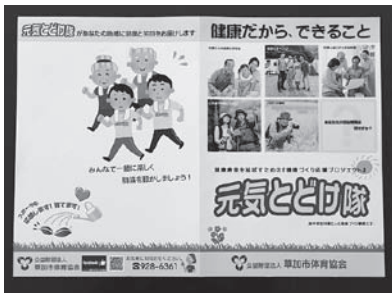
公明党 広田丈夫 議員

問 元気とどけ隊の推進、普及について見解は。

答 体育協会と連携して、支援していく。

問 平成28年から、元気な高年者に対しての健康増進の目的で、体育協会主催の元気とどけ隊が始まっている。今後の推進については、まず、10ブロックに、モデルを設置し、この事業の1つにリーダー養成講座があるが、この講座を修了した方に、町会・自治体などの核として活躍していただくことが重要であると考えているが、市の見解は。

答 養成されたリーダーが、各町会ブロックをモデル拠点として、市民の皆様が身近な場所で気軽に運動習慣を身につけていただくことができるような仕組みが確立できれば、健康づくりの推進に大変有効であると考えている。体育協会と連携を図り、支援していく。



共産党 藤家 諒 議員

問 児童クラブの施設整備で待機児童解消を。

答 中長期的な対策を検討していく。

問 待機児童が常態化している児童クラブでは、新施設の整備が求められるが市の考えは。

答 清門、谷塚、栄児童クラブでは、第2児童クラブも大規模化、常態化している。施設整備を含め、中長期的な対策について検討していく。

問 児童クラブの運営者変更により、指導員の雇用はどうなるのか。また、基本合意において、指導員の給与はどうなるのか。

答 社会福祉協議会での雇用を希望する場合は、選考を受け、合格すれば引き続き雇用される。基本合意において、正規指導員は給与表に基づいて、大卒者の初任給は月額167,800円としている。雇用形態が変わらない全ての指導員について、運営者が変わる事で、現在の給与を下回る事はない。



公明党 金井俊治 議員

問 住宅密集地での防災対策は。

答 災害に強いまちづくりを進めていく。

問 住宅密集地での、火災時に延焼しにくいまちづくりへの取り組みは？

答 今年度、防災機能改善モデル地区に含む谷塚地区の一部において、住宅密集地における災害リスクの改善を目指した、県が実施している燃えないまちづくり事業のモデル地区としての取り組みを進めている。本市では、感震ブレーカーの設置など、短期的に着手できる取り組みの効果検証、防火・準防火地域の指定など、地域の防災力を高める取り組みについての啓発などを行っており、今回のモデル地区での取り組みをもとにして、延焼被害の拡大が予想される地区における都市計画手法の活用や、自助・共助の防災意識向上につながる取り組みを進めるなど、燃えないまちづくりに向けて、災害に強いまちづくりを進めていく。



公明党 西沢可祝 議員

問 魅力ある図書館の増設、蔵書の刷新と充実を。

答 図書館の新陳代謝を図り、魅力ある図書館をめざす。

問 草加市立中央図書館も開設から27年を経て、蔵書も古くなっている。図書購入費を確保し蔵書を刷新し魅力ある図書館とするとともに、もっと子ども達が本にふれる機会を増やしていくことが必要ではないか。

答 図書資料の新陳代謝を図り、魅力ある図書館になるよう努める。また、草加市子ども読書活動推進計画（案）の策定を進め、子どもの読書活動を推進していく。

問 草加らしい特色ある図書館を利便性の高い駅周辺の商業施設に増設してはどうか。

答 図書館ネットワークのさらなる充実を図り、図書館地域分館的機能施設の整備、充実を努める。



市議会発！草加のことを伝えたい ～一般質問～



公明党 飯塚恭代 議員

問 多目的トイレにユニバーサルシートの設置を。

答 早期に改善できるよう調整してまいりたい。

問 市内公共施設の多目的トイレについて、車いすの方が着替えるために必要なユニバーサルシートが未設置のアコスホール、文化会館、ふれあいの里、保健センター、勤労福祉会館、中央図書館へ早急に設置すべきでは。

答 勤労福祉会館には今年度中に設置する予定。未設置の施設については、施設管理者と協議を行いながら、早期に改善できるよう調整していく。

問 トイレ介助が必要な障がい者や性同一性障害などの性的マイノリティーの方が使用するための、男女関係なく使用できるトイレの設置について検討できないものか。

答 障がい者や性的マイノリティーの方が利用しやすい表示方法へ工夫してまいりたい。



共産党 後藤香絵 議員

問 戦争・被爆体験の記録 後世に広く周知を。

答 学校図書室等に追加配置・定期的に周知する。

問 平和の大切さを伝える取り組みとして、戦争・被爆体験を後世に伝えることが重要である。「草加市平和都市宣言」を契機に草加市民の要望と提案から生まれた戦争体験記「夕焼けはきらいだ」が、長く読み継がれるためにどのように周知していくのか。

答 小・中学校や公民館の図書室などに追加配置・周知方法を工夫する。

問 草加市平和都市宣言30周年を記念して、「被爆二世樹アオギリ」がそうか公園に植樹された。幅広い年齢層にどう伝えるのか。

答 核兵器廃絶や世界恒久平和の象徴として広報や市のホームページ、年間7回行われる平和パネル展などでアオギリの苗を植えた場所の案内や、アオギリの生育状況などを定期的に市民に伝えていく。



草加新政 佐藤利器 議員

問 火災発生時の罹災者支援の充実を。

答 避難場所に苦慮しないよう対応していく。

問 罹災者が緊急的に避難する場所と障がい者が罹災した場合の避難場所の提供について、市の考えは。

答 罹災者が避難場所に苦慮することないよう対応をしていくとともに、障がい者が罹災した場合に一般の緊急保護事業で提供する避難場所での滞在が難しい場合には、ショートステイの利用などを視野に入れ個別に対応していく。

問 罹災者の各種手続の煩雑さの解消を。

答 障がい者、高齢者などそれぞれ利用している福祉サービスや状況に対応した支援制度一覧表を作成するとともに、消防と連携しながら、罹災者への迅速な案内と適切な支援を行っていく。



共産党 斉藤雄二 議員

問 谷塚隧道と谷塚松原線の交差点の安全対策を。

答 関係機関と協議、検討をする。

問 谷塚隧道から谷塚松原線に出るときの信号は、赤色の点滅。谷塚松原線にある信号は黄色の点滅であり、歩行者信号は基本的に赤のままである。押しボタン式のボタンを押したときのみ変わる仕組みとなっている。交通量の多い時間帯は、右左折がしづらいいため、一般的な定周期信号へ変更できないのか。

答 定周期式に変更するとした場合、谷塚隧道側の停止線を今よりも交差点から遠ざける必要がある。この場合、停止線の位置は、現在の勾配の緩い場所から隧道の急勾配の場所に移ることになり、車両通行の安全が確保しにくい交差点形状となる。今後、現状の交差点形状などの中で、関係機関とともに現場確認をする中で協議検討をしていく。



共産党 平野厚子 議員

問 広域化に合わせた国保値上げは必要ない。

答 総合的に判断してまいりたい。

問 埼玉県が、来年4月からの国民健康保険広域化（県単位化）に向け、4回目の試算となる仮算定値を示した。県への納付金はいくら減額されたのか？また、草加市では、平成28年度約22億円の法定外繰入金を一般会計から繰り入れ、値上げを抑えてきた。平成30年度はいくら繰り入れれば、今までどおりの保険料とすることができるのか？

答 第3回の試算と比べ今回の試算は県への納付金が6億2,933万円減額された。平成29年度と同じ保険税にするためには、約12億円が必要。

問 例年より少ない12億円を繰り入れれば値上げせずに済むということがわかった。4月からの値上げは必要ないのでは？

答 総合的に判断してまいりたい。



草加新政 白石孝雄 議員

問 開発区域外の整備について市の考えは。

答 必要最低限の整備を前提に協議を進めている。

問 事業者に多くの負担をかけて開発区域外を整備しているのはなぜか。

答 開発行為の際の条件はさまざまであり、既存の公共施設のほか、開発行為の実施に伴って影響を受ける公共施設を含むため、開発区域外であっても整備が必要となる場合がある。整備にあたっては、公共施設管理者が助言を行い、必要最小限の整備方法を協議し、進めている。

問 水道利用者から料金を調達しているのに開発区域外の上下水道の整備を事業者が負担する理由は。

答 本来市が施工すべきところではあるが、民間開発事業の計画に合わせ優先的に整備することに対する公費負担のあり方などの課題があるため、必要最低限の整備を前提に協議を進めている。



市議会発！草加のことを伝えたい

～一般質問～



無所属 田中宣光 議員

問 トップアスリートとの連携・活用を！

答 連携・活用できるよう事業に取り組む。

問 世界を知っているトップアスリートを招き、指導してもらえらば、子どもたちにとって将来的に大きな財産になると思うが、トップアスリートとの連携について、現在市ではどのように取り組んでいるのか。

答 草加市にかかわりのあるトップアスリートの方々に、市や体育協会で実施する事業において直接指導や実技の披露など協力いただいている。

問 将来的な連携・活用について、市はどのように取り組むのか。

答 2020東京オリンピック・パラリンピックの開催を視野に入れ、市民の皆様から広く情報提供をいただき、あらゆる機会を通じてトップアスリートとの連携・活用をして、スポーツ振興を図っていく。



共産党 佐藤憲和 議員

問 市職員の障がい者採用の制度矛盾の解消を。

答 申込条件・要件に関して検討していく。

問 市職員の障がい者採用試験で、障がい種別を「身体」のみに限定している理由は。

答 障がいの種類を限定せず受験資格を設定することの重要性は認識している。障がいがある方は、一人ひとりの状態や配属した職場の状況などに応じて配慮する点が異なることから、多目的トイレなど合理的配慮の提供が可能となる身体障がい者を対象としている。

問 知的・精神障がいがある方は試験に応募すらできない一方、身体障がい者手帳を所持していれば、他の障がいがある場合でも受験できるのは制度矛盾でないか。早急に改善すべき。

答 制度が矛盾していると認識をしている。申込条件・要件に関して、検討していく。



12月定例会の一般質問項目一覧

一般質問の内容は市議会ホームページの議会中継（録画放映）でご覧ください。
※右のQRコードからもご覧になれます。



吉岡 健 議員	金井俊治 議員	佐藤利器 議員
1 谷塚西部地域における公園行政について 2 パリポリくんバスについて	1 L E D化の推進について ア、街路灯、本庁舎西棟のL E D化の効果について イ、公共施設のL E D化について 2 住宅密集地の防災について 3 障がい者の支援について	1 部活動の遠征費について 2 特別教室におけるエアコンの設置について 3 火災発生時の罹災者支援について
中野 修 議員	西沢祝 議員	斉藤雄二 議員
1 投票所の増設について 2 新田駅西口土地区画整理事業について 3 市内の交通危険箇所の改善について 4 綾瀬川の遊歩道について	1 地域包括ケアシステムのさらなる推進について 2 図書館の増設と充実について 3 保育体制の充実について ア、送迎保育ステーションについて イ、企業内保育について ウ、保育士の育成・確保について 4 葬祭に関する事柄について ア、市民福祉葬祭制度について イ、葬祭場・火葬場について	1 安行街道沿いの民間開発について ア、公有地拡大法の判断について イ、民間開発の内容について ウ、開発に伴う安全対策について 2 学校給食について 3 カラス対策について 4 谷塚隧道と谷塚松原線の交差点の安全対策について
広田丈夫 議員	飯塚恭代 議員	平野厚子 議員
1 高年者施策に関する事柄について ア、第七次草加市高年者プランについて イ、介護予防と健康増進について 2 第二次草加市観光基本計画に係る取り組みについて 3 生活道路の安全対策について	1 公共施設のトイレにおける障がい者等への配慮について 2 がん対策について ア、がん検診について イ、市立病院のがん対策について 3 防災対策について	1 国民健康保険について 2 生活保護施策にかかわる問題点について 3 個人情報の取り扱いについて
藤家 諒 議員	後藤香絵 議員	白石孝雄 議員
1 綾瀬川の遊歩道について 2 児童クラブについて 3 保育士の確保方策について	1 平和行政について ア、戦争体験記「夕焼けはきれいだ」について イ、被爆二世樹アオギリについて 2 公営住宅におけるアスベスト対策について	1 公共施設等の分煙対策について 2 開発許可等について
		田中宣光 議員
		1 スポーツ行政について
		佐藤憲和 議員
		1 河川における水質事故について 2 子どもの貧困について 3 学校の建て替え及び大規模改修について 4 市職員の障がい者雇用について

広報紙について調査・研究を進めています！

多摩市の議会だよりについて視察しました

11月16日に、議会広報の先進地であり、さらに議会だよりをリニューアルされたということで、議会広報委員会でも東京都多摩市を視察させていただきました。

多摩市の市議会だよりはA4冊子型のフルカラーで、「たま市議会だより」の題字のデザインは広く全国から募集したとのことでした。



また、市議会だよりの内容としては、一般質問などのほか、常任委員会の活動や市民との意見交換会の様子なども掲載されておりました。

議会活動の活発化が広報の充実につながることで、市民からの声ももっと取り入れていきたいと感じました。

2月には議会広報委員会として、広報の充実を図るため研修に参加してまいります。市民の皆様へ情報を伝える媒体として充実を図れるよう努力してまいります。



12月定例会における議案の審議結果

全員賛成で可決（同意）された議案

第65号議案	平成29年度草加市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	第71号議案	アコスホール設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について
第66号議案	平成29年度草加都市計画新田西部土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	第72号議案	草加市立児童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について
第67号議案	平成29年度草加都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	第73号議案	草加市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第68号議案	平成29年度草加市介護保険特別会計補正予算（第2号）	第82号議案	市道路線の認定について
第69号議案	平成29年度草加市水道事業会計補正予算（第1号）	第83号議案	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

賛否が分かれた議案

○：賛成　×：反対

議案番号／議案名			草加新政										公明党					共産党				※自	ク	一	一	一	議決結果				
			芝野勝利	浅井昌志	吉岡健	井手大喜	小澤敏明	新井貞夫	関一幸	中野修	白石孝雄	佐藤利器	鈴木由和	切敷光雄	飯塚恭代	佐々木洋一	金井俊治	広田丈夫	西沢可祝	宇佐美正隆	佐藤憲和	斉藤雄二	藤家諒	平野厚子	後藤香絵	佐藤勇		松井優美子	田中宣光	吉沢哲夫	小川利八
市長提出議案	64	平成29年度草加市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決	
	70	草加市個人情報保護条例及び草加市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	74	草加市農業委員会委員定数条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	原案可決
	75	草加市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	原案可決
	76	指定管理者の指定の期間の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	77	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	78	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	79	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	80	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	81	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決

・議長は表決に加わりません。・表中の「※自ク」は「自由市民クラブ議員団」の略です。

12月定例会の市長提出議案の概要

◆平成29年度草加市一般会計補正予算（第4号）

主に、次の事業を行うために予算を増額するものです。

・障害者居住支援体系の整備事業 879万6千円

市内においてグループホームの開設を予定している事業者に対して、施設建設等に要する経費の補助を行います。

・放課後児童健全育成事業 1,224万7千円

児童クラブにおいて、入室保留となる児童のための対策として、第2児童クラブの新設及び変更を行うための施設整備を行います。



・アコスホール維持・管理事業 743万円

アコスホールのギャラリー増設工事を行います。

・就学援助事業 1,376万5千円

新入学児童生徒学用品費の増額及び就学援助受給者が増加するため、扶助費を増額します。

・市制60周年関連事業（債務負担行為）

2,722万円

草加市は平成30年11月1日で市制60周年を迎えます。

記念式典やPR動画作成、市歌編曲などの関連事業の準備を行うために、債務負担行為を設定します。



◆アコスホール設置及び管理条例の一部を改正する条例

市民の自主的な文化芸術活動を推進することにより文化芸術の振興を図るため、アコス6階にあった喫茶室のスペースを活用し、ギャラリーの増設と使用料の設定を行うものです。これに伴い、既存のギャラリーを「ギャラリー大」とし、新設されるものを「ギャラリー小」とします。

【利用申込】平成30年3月1日から

【利用開始】平成30年4月1日から

	使用時間	使用料
ギャラリー小	午前9時～午後10時	全日1,500円
ギャラリー大	午前9時～午後10時	全日4,000円

そうか市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています

- 対 象：草加市内で撮影された未発表・オリジナル作品
※採用された写真は、応募者の氏名・タイトルとともにそうか市議会だより（2色刷り）の表紙に掲載します。
- 応募条件：①何点でも応募可②写真はデータ（2MB～10MB）で提出③被写体が人物や他者の所有物である場合、被写体または所有者の承諾を得ていること
※その他の条件や注意事項は市議会ホームページでご確認ください。
- 応募方法：写真のタイトル（10文字以内）、撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記の上、メールもしくは草加市議会事務局（市役所第二庁舎4階）へ郵送または持参してください。

郵送先 〒340-8550 埼玉県草加市高砂1-1-1 草加市議会事務局
メール gikaikouhou@soka-shigikai.jp

広報委員
が突撃！

市職員インタビュー Vol.2

市長室
危機管理課
に聞く！

委員 危機管理課の紹介をお願いします。

後藤 災害もしくはテロ等予期せぬ出来事に備えて対応できるための体制を構築する部署になります。

あわせて、市民をどうやって避難させるか、広報活動を行うなどが危機管理課の業務内容になります。

委員 11月19日に草加市全体で避難所運営訓練が行われましたが、実施してよかった点、今後の課題についてお伺いします。

後藤 市内小中学校32校プラス柿木公民館1カ所で実施していただきました。町会連合会に実施していただいたことで、1万人弱の市民の皆さんが参加し、市民主体で実施するというパワーは大きいなということをひしひしと感じました。

生亀 避難所運営訓練はプロセスが大事であると考えております。地域で今回の訓練について十分話し合われた地域については、避難所開設だけにとどまらず、実際の運営手順やさまざまな改善策なども考えながら、訓練にあたっただけだと思っています。このプロセスを地域でどれだけ練っていただくかが、一番大事になってくるのではないかと思います。あわせて、より公的な支援を必要としている人たちなどへの対応については、我々行政が枠組みや仕組みを検討し、示していかなければならないと考えています。



委員 草加市ハザードマップ『そうか災害地図』を作成し、市内全戸へ配布されましたが、市民の方々からはどのような反応をいただいていますか。

西塔 使い勝手が格段に良くなったのご意見や、色も多く入れて作っているので、自分の住んでいる地域の状況が掴みやすくなったなどのご意見をいただいております。

後藤 今ハザードマップを利用した新たな試みとして、小学校5年生、中学校2年生の防災学習で、このハザードマップを利用した授業を行っていただいております。これは2つ狙いがある、子どもを通じて家族に防災意識を高めていってもらうことと、先生方には、草加の現状をわかっていただきたいと思っております。



今回のインタビューに応じていただいた危機管理課の職員
左から、後藤課長、生亀課長補佐、西塔主事

表紙の題字を書してくれた草加っ子



栄中学校 3年
北澤璃子さん

新聞の題字を書く機会
はめったにないので、
貴重な良い経験になり
ました。この題字を通
して皆さんに草加の良
さが伝わりと良いであ
らう。中学校生活も残りわずか
になりましたが、1
日1日を大切にしてい
て最後まで楽しみたいです。

平成30年2月定例会の会期日程(案)は次のとおりとなります。

月	火	水	木	金	土	日
2/19	20	21	22	23	24	25
		開会	議案調査日			
26	27	28	3/1	2	3	4
代表質問		予算委員会				
5	6	7	8	9	10	11
予算委員会	議案質疑	一般質問				
12	13	14	15	16	17	18
一般質問	常任委員会		予算委員会	休会		
19	20	21	22	23	24	25
休会	閉会					

《編集後記》

多くの市民の皆様から「市議会だより」を読んで、「良くなった。わかりやすくなった。」とお声が寄せられました。今回も12月定例会の報告とともに特集コーナーなど、市議会を知っていただくために創意工夫を重ねてまいりました。

議会広報委員会委員一同、市民に身近な「市議会だより」の作成に、より一層努めてまいりますので皆様のお声をお寄せください。

議会広報委員会委員 松井 優美子

発行 草加市議会 編集 議会広報委員会
草加市高砂1-1-1
TEL 048(922)2489直通
FAX 048(922)3154直通
<http://www.soka-shigikai.jp>

